

令和 4 年

2 月 4 日

ふれあい通信

第 2 号

2 月

令和 3 年中



高齢者の交通事故の特徴

令和 3 年中の県内の交通事故発生状況

発生件数 2,850件 (前年比-43件) ・死者数 37人 (前年比-12人) ・負傷者数 3,530人 (前年比-25人)

高齢者の事故

発生件数 909件 (前年比-5件) ・死者数 17人 (前年比-5人) ・負傷者数 501人 (前年比+16人)

◆高齢者交通事故死者の状況◆

高齢者 (65歳以上) の死者 (17人) が全死者 (37人) の約半数近く (45.9%) を占めている。

状態別

自動車同乗中 2人
(前年比-2人)



歩行中 7人
(前年比+1人)

歩行中の死亡事故が増加!

自動車運転中 4人
(前年比-4人)



高齢死者17人
(前年比-5人)

自転車乗用中 4人
(前年比±0人)



▼死亡事故の特徴▼

- ★ 歩行中の死者が7人 (前年比+1人) と最も多くなっています。
- ★ 歩行中7人と自転車乗用中4人を合わせると11人で、高齢死者17人の半数以上 (64.7%) を占めています。

道路交通法一部改正

令和4年5月13日施行

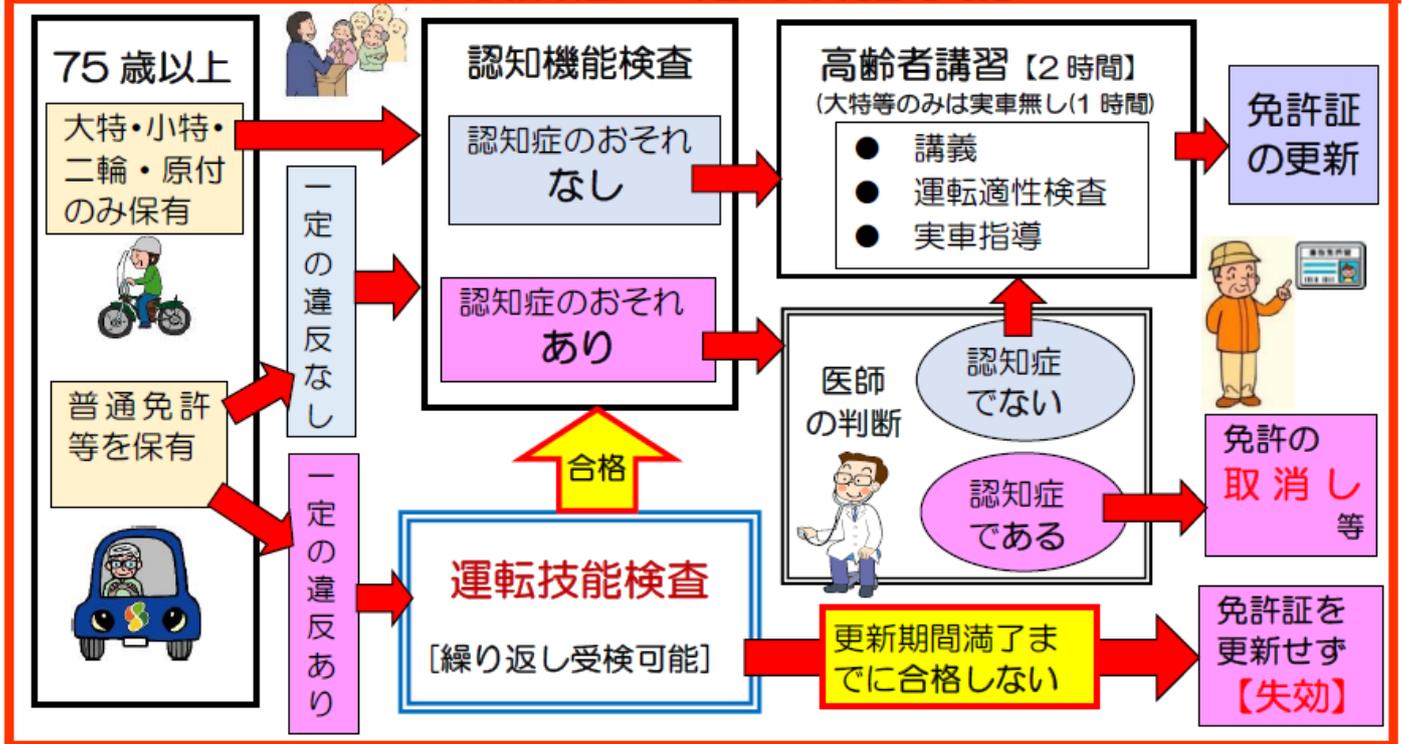


運転技能検査 の新設

75歳以上の運転免許証更新手続きが変わります！

75歳以上で運転免許(普通自動車対応免許)を保有し、一定の違反歴のある方は、運転免許証更新時に運転技能検査を受検しなければなりません。
(大特・小特・二輪・原付のみ保有の方は対象外)
検査の結果が、一定の基準に達しない場合、運転免許証の更新はできません。

75歳以上の免許更新手続



認知機能検査と高齢者講習の主な改正点

- 認知機能検査の結果は「認知症のおそれなし」と「認知症のおそれあり」で判定されます。
- 認知機能検査の内容が2項目になります。
 - ① 見た絵を覚え、どんな絵だったかを答える。
 - ② 年月日、曜日、時刻を答える。
- タブレットを用いた認知機能検査も可能になります。
- 高齢者講習は2時間講習に一元化されます。
* 運転技能検査合格者や大特・小特・二輪・原付免許のみ保有している方は実車指導が無いため1時間講習になります。

サポートカー限定免許導入！

申請により、運転免許に対象車両を安全運転サポートカーに限定する等の条件を付けます。
申請者の年齢や申請の時期に制限はありません。
* サポートカー限定免許の方がサポートカー以外の車を運転したら道路交通法違反になります。
* サポートカー限定を解除するには、限定解除審査が必要です。

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。
滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp